

# 千刈狸の呟き

元旦に94歳になる先輩から心温まる年賀状を戴いた。新年の挨拶と共に私達夫婦は幸いと申しましょうか長い晩節の時代を過ぎて居ります。最近では少子高齢化とかまびさしく云われ何か老人は現世代では邪魔者の様に呼ばれて居りますが私達夫婦は特別社会に貢献はして居りませんが迷惑もかけていない様に思います。今更残念ですが子供を作る事は出来ませんので少子化に貢献出来ないのは誠に残念で情けないとユーモア溢れる文章が書き添えられていた。無論、小生もその仲間に入る。今我国の内憂の第一は少子高齢化、その為による国力の衰退であろう。放置して経過観察等と暢気な事を云っては居られない。若年労働力の充実こそ第一であり焦眉の急である。子供を作る方法は簡単であり楽しいが育てるのは複雑困難莫大な予算を要し、故に世話になった親を自分が喰える様になると面倒をみる人が少なくなった様に思う。となると子が少ない方が親の生活は楽になる。それらこれらの事情の合計が少子化となる。定年退職組は徐々に増え、働き手は漸減し高齢過となる。年金は種々あるが左うちわ組は良いとして自給自足の零細農家で国民年金だけとなると雨風の吹き込むあばらやに住み、お粥をすすり「しえんしえい、おらえなば冷蔵庫だで」これではどんなに良い薬を処方しても高血圧も神経痛も治らない。生活保護の方がまだ良い。国民に生きる喜びと希望をはっきり示せる目標がなければ人々はだんだん怪しげな新興宗教に走ってゆく。中東に1日5回も尻を高く上げて土下座してアラーの神に祈る宗教が、あちこちでテロ活動をおこし自らの心のしほりの神のため何の罪科もない人々の命を突然奪い正当化している。オウム真理教というものもその宗教のくくりの中に存在している。テロを目的とした点では同じものである。爆弾作り、毒薬調合係の化学者、医師、弁護士、警察上りと怪しげな祈祷師、何でもあり然も高学歴、殆ど逮捕されたが指名手配のまま逃げ回っているのがまだ何人か居る。去年の大晦日に自首した指名手配の平田、其の後間もなくかくまって世話していた犯罪の蔭の女も現れた。自首すれば極悪犯でも罪一等減じられる。奴等は死刑になる事もなくこれから天寿を全うする迄暮らしに困る事もなく生きてゆける。然も医者付きでだ。費用は我々が納めた税金である。日本の裁判は超ノロい。今回の平田の裁判も5年はかかるであろう。その間、仲間の死刑執行はない。平田をかくまっていたのは年上の

## ～ 内憂外患、日に迫る ～

(緑の狸)

女で看護師という。偽名を使って逃げ回ったのはわかるが偽名の保険証迄持っていたのには驚いた。我々でも保険証の期限切れで請求し直しさせられる事が時々ある。又手前共の計算違いで過払いした分1500円返せとくるのもある。偽名の保険証と知らずにこれで治療費を請求したらその責任は何処へ行くのか。そして信者はどんどん増えてゆくの資金に事かかぬ。あまり長い間指名手配になったまま放置されていた為、新鮮味がなくなり態々警視庁に出頭しても顔も名前もろくに憶えて居らず、あっちの警察へゆけとといった警察のたらい回しにはあきれた。たるんでいるという声が全国的に聞こえ出した時、広島刑務所から中国人の脱獄囚。警察は意地にかけてもと500人態勢を敷き、広島市内で捕まえた。流石であると言いたいが、そもそも凶悪犯が屋根を伝ってすると刑務所から出られた所に仕事に対するマンネリ化、仕事での緊張感が感じられない。全くのサラリーマンでテレビで見られる限りでは自分達の正当化だけ強く報じている様に感じる。

もう一つの大きな心配は大分前から問題となっている医師不足。これは大学教授公募、当選すれば自分の古巣からオーペンを数人連れてきて忽ち占拠してしまう。今迄母校の教授目指して頑張ってきた医師達は徐々に居場所がなくなる様になっている。夢がなければ頑張れない。それに卒業生の研修医制度。何処へ行ってもよいとなると温かい大都会、少しでも条件の良い所へ行ってしまう大学の医局は空になり地方の病院はお百度を踏んでも医師を派遣して貰えず当然の事ながら医師不足となる。居る所には居る。つまり偏在である。消費税の値上げばかりしか考えられぬ政府には色々な問題について、もう少し発想の転換を期待したい。議員が若返った割りにはスピードの加わった感じもなければ決断もない。一緒に手を繋いでゴールしようみたいな気持ちの悪い連帯感も見え隠れ、何だこいつらと思う時もある。

去年は東日本大震災、本当にひどい目に遭った。直ちにアメリカの友情艦隊の御見舞いあり、隙あらばと我国を虎視眈眈と狙っている中・露・北朝に睨みを利かしてくれた。頼もしかったが本音は沖縄の基地を守る為であったかもしれない。内憂外患、日に迫る。総べては感ずるまま思いつくままの呟きである。今年はおだやかないい年であって欲しい。